様式３（2020.08改）

作成日 令和3年11月10日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392100422
事業所名	グループホーム奏　田町

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	約2年にわたるコロナ禍により、地域の行事・イベントは中止されており、ホームと地域が関わる機会を奪われている。 そのような状況の中でも散歩は継続しており、地域住民と挨拶を交わすなど、数少ない交流機会を大切にしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は新型コロナウイルスへの感染防止のため、書面開催となっている。 会議資料の配付先とは電話による情報共有に努め、地域総代には手渡しが可能で、意見を聞く機会としている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	社会福祉協議会の部会も中止されており、行政とは電話やメールを活用し、報告や相談・情報交換を行っている。 生活保護受給者に関する対応など、市とは必要に応じて連携している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	利用者と家族等との面会は、10月より感染予防策を講じた上で行っており、意見や要望を聞く機会としている。 電話や物品補充の来所持にも話を聞いており、把握した意見や要望は支援記録に残し、職員間で共有している。 ホームと家族とを結ぶ「奏田町便り」が、定期的に発行されている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議は、コロナ禍により書面での開催となっている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	×	○	×	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○									